

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市北区柳原三丁目7番8号
U R L http://www.jaichi.jp
EX-ル info@jaichi.jp

2013. 5. 10
No.1070

発行責任者 柳 進 定価 10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

自治労連愛知県本部
囲碁・将棋大会

とき 5月26日(日)10:00 開会
ところ 県本部会館

景気回復に必要なのは 労働者の「賃上げだ！」

第84回
メーデー



5月1日、第84回愛知県中央メーデーが白川公園で行われ、3500人が参加しました。主催者あいさつに立った樽松佐一実行委員長は、安倍内閣の景気回復を紙幣増刷による見せかけのものだと指摘。「今、景気回復へ本当に必要なことは、労働者の賃上げだ。賃上げなきインフレとバブル経済を招く政策は絶対に避けなくてはならない。憲法改悪、消費税増税、TPP参加に反対、原発ゼロをめざす国民の願いに連帯しよう。全ての労働者の団結で、この

切実な要求の実現にむけてがんばろう」と呼びかけました。集会は「全ての労働者の賃上げでデフレ脱却」「雇用と仕事の確保」などを訴えるメーデー宣言を採択して閉会。集会後は市内を3コースに分かれてデモ行進、「大企業は内部留保を労働者の賃金に還元しろ」「働く者の権利を守れ」とシュプレヒコールしました。



県内の地域メーデーの様子。東三河(左上)、安城地区(右上)、尾東(左中)、尾中(右中)、尾北(左下)、一宮(右下)

7・8%賃下げ阻止へ 5月からの行動がカギ

地方公務員への不当な7・8%賃下げ問題をめぐり、県下では多くの自治体で他都市の動向をうかがっている状況が続き、今後、削減の押しつけが強められる可能性があります。

6月議会に橋提案しない 豊

自治労連愛知県本部では、全ての単組で当局に申し入れを行い、その回答をもとに交渉を行うことを方針として決定。すでに知立市職労や春日井市職

労などで当局との交渉を実施しています。

豊橋市職労は7・8%賃下げ問題をめぐり、これまでに各部署長への要請行動や退庁時決起集会、さらに賃下げはしないという意思表示をするよう当局と交渉を行うなど、組合員全員参加で粘り強く活動してきました。5月7日、

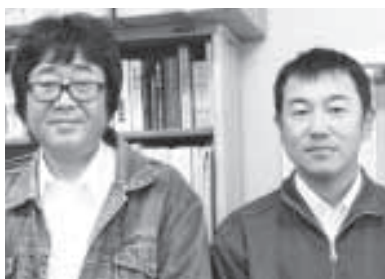
豊橋市の佐原光一市長は記者会見で、「6月議会には給与削減の議案は提出しない」と発表。組合がこの間求めてきた地方公務員への賃下げ反対の運動

が実を結びました。蒲郡市職では「東三河5市で足並みを整える」との回答を得た上で5月に交渉を計画。組合員およそ100人が参加した4月23日から26日の賃下げ学習会の中で出された意見をもとに、賃下げ阻止にむけた準備をすすめています。

小遣いも飲み会も パパ？ 蒲郡市職

今でも支払いの多い月は貯金を切り崩して生活している。賃下げになれば、私たち40代の世代で年

間40万円近くのダウン。子供の学費や食費は削れないし、自分の小遣いは無くなってしまおう。職員の生活を脅かし、仕事のモチベーションを奪うことは許せない(柴田佳也さん)



横田昌樹さん(左)と柴田佳也さん(右)

結婚資金もシヤァ代もない 港職

一時金の10%カットも一緒に来るなんて初めて聞いた話。月の給料が3万円も削られれば、週1回の飲み会をゼロにしても足りない。組合員みんなと一緒に返してはね返したい!(横田昌樹さん)

僕たち若手のボーナスは安い。それでも一律10%カットでは困ってしまう。結婚資金も貯めたいのにこれでは、とても貯金なんてできない(青年部書記長・向井さん)
趣味のツーリングをはじめ週末の娯楽を削らないうといけなくなるかも。「賃上げするな」じゃなく「賃上げしろ」と要求したい(青年部部長・原さん)

おいしい給食に会話もはずむ

「食育フェスティバル」 春日井市学校給食会 労組

春日井市は今年6月1日で市政70周年を迎えるにあたって、様々な記念行事を行っています。春日井市学校給食会労組は、5月3日から6日にかけて市内の少年自然の家で行われた「食育フェスティバル」のコーナーの中で、普段つくっている小中学校の給食を提供。ゴールデ



会場はGWで訪れた家族連れの笑顔でいっぱい

ンウィークの思い出づくりにと訪れた家族連れを中心に、1日240食の給食を4日間にわたって振る舞いました。

「このカレーおいしい!」「パパの頃の給食は」と、食事している方々の会話がはずんでいる姿が

間が「私たちの仕事を知って欲しい」の思いのもと、4日間に分かれて参加しました。作りたてを食べさせてつくれた給食は、あまりの人気に初日は長蛇の列ができてしまうほど。2日目から配られた整理券も、わずか30分で無くなってしまう盛況ぶりです。訪れた市民の思い出づくりに一役買った様子でした。3日と4日に参加した組合員の室田さんは、「人の多さに驚きました。前日、当日も朝早くから、みんなががんばって準備した甲斐がありました」と充実した笑顔で語ってくれました。



温かい給食をふるまいました

憲法96条は立憲主義の根幹

国民の権利を奪おうとする自民政権

5・3市民のつどい



4F席まで観客で埋まりました

衆参両院議員「3分の2以上」の賛成が必要という憲法改正手続きを定めた本的人権の尊重を掲げている日本国憲法を「改憲」しようとする流れが、今、加速しつつあります。

安倍自民党政権や大阪維新の会などは、自衛隊を集団的自衛権を行使できる国防軍に変え、基本的人権の理念をうたう条文を削除し、国民の権利を制限しようとしています。

5月3日に名古屋市公会堂で「岐路に立つ日本国憲法」と題した市民のつどいが開催され、会場を4階席まで埋め尽くす2900人が参加しました。愛知弁護士会の安井信久会長が、「憲法96条は立憲主義の根幹であり、自らの都合で簡単に変えられるものではない」と政府の改憲論を批判。元沖縄県知事の大田昌秀さんが「今も米軍基地問題など、沖縄県民の基本的人権は全く守られていない。沖縄ほど憲法と深く関わっているにも関わらず一番遠くに疎外されている県はない」とし、沖縄県民の憲法に対する思いは強いと訴えました。

「言いたい劇場」



セット共済 安くて安心
自治労連 掛金 1790円/月 → 病気入院 5000円/1日



「主権回復の日」反対!とデモ行進

沖繩を置き去りの 主権回復はあり得ない 4・25愛知県民集会

安倍自民党政権が4月28日を「主権回復の日」として式典を開催することに反対する「4・25愛知県民集会」が、名古屋市中区の若宮広場で行われ、200人が参加しました。

この「4月28日」は、今から60年以上前の1952年に、日本が米国と結んだ「サンフランシスコ講和条約」の発効日であり、沖縄などが本土と区別され

アメリカ施政権下に置かれた、沖縄県民にとって「屈辱と従属」を意味する日です。

集会では、「命どう宝」の新城正男さんが、「親が子どもを質に入れて自分が独立した。これがサンフランシスコ条約でした。私たち沖縄県民はこれを決して認めません」と訴え、昔も今も変わらないアメリカによる沖縄への支配に対してたまたかう決意を表明しました。

“笑顔”いっぱい 新人歓迎会



おいしい食事で団結もガッチリ

新人から
元気な声届く
豊川
豊川市職労は4月26



働きやすい職場 組合で守ろう

職場の垣根を
こえて交流
蒲郡
蒲郡市職は4月25日に



犬山の特産品をいっぱい食べました

犬山市職労は4月26、27日と泊まりの歓迎会を実施し50人以上が参加。勉強会や交流会で会話に花が咲きました。

歓迎会を開催し、新人61人を含むおよそ90人が参加。「仕事はとっても楽しいです」「先輩が私たち新人の働きやすい職場をつくってくれています」「研修制度がしっかりしていて安心です」と入って1ヶ月の感想を寄せてくれました。

夜を徹して
交流しました
犬山